

【伏見区】月桂冠大倉記念館、伏見稲荷大社
伏見 酒蔵の町並みとお稲荷さん

定員：30名



豊臣秀吉が築城した伏見城。その外堀にあたる濠川から臨む白壁土蔵の酒蔵群は、城下町としての繁栄とその水陸交通の利を生かし発達してきました。また、神秘的な無数の赤い鳥居のトンネルが続く京都・伏見の「伏見稲荷大社」は外国人が選ぶ日本全国の観光スポット・各種人気ランキングでも堂々の第1位になっています。

伏見の町並みと十石船

行程

※行程は予告なしに変更することがあります

9:30（集合）	都ホテル京都八条（京都駅八条側）	=====貸切バス=====
10:00 - 11:20	月桂冠大倉記念館・工場見学徒 歩.....
11:30 - 12:30	昼 食	=====貸切バス=====
12:40 - 13:50	伏見の町中散策、十石船	=====貸切バス=====
14:15 - 16:30	伏見稲荷大社 参拝	=====貸切バス=====
17:00（解散）	京都駅	

月桂冠大倉記念館：「京都・伏見の酒をナンバーワンにしてみせる」、そんな大きな志をこめて命名された月桂冠。こちらは京都・伏見の酒造りの技と日本酒の歴史と文化を感じられる記念館です。酒造りの工場もご見学いただけます。

十石船：伏見に立ち並ぶ酒蔵の水運輸送を担った船です。

伏見稲荷大社：商売繁盛・五穀豊穡の神様として親しまれてきた「おいなりさん」は、何処までも続く朱色の千本鳥居で有名となり、現在では国内外から多くの参拝者を引きつけるようになりました。



月桂冠大倉記念館



伏見稲荷大社